

回 覧



値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

平成29年 9月11日 第12号

校長 酒 井 元 治

子どもたちの次の10年のために！

ご存じのように、小値賀町では小値賀小学校（大島分校）・小値賀中学校・北松西高校で小中高一貫教育を行っています。私が前回小値賀にお世話になった10年前計画し、平成19年度よりその実践に努めてきました。その間、多くの先生方が小値賀の教育に関わり、多くの地域の方々にご協力いただき、一通りの成果を挙げてきました。この小値賀町が小・中ともに県内でも上位の学力を修めているのもその一つの表れです。



しかし、今の10年は社会情勢等の流れが速い時代です。「学力」というものにとらえ方も違ってきました。土台、義務教育で言う学力とは子どもたちが未来を生きる上で基礎となる力や意欲ということになるでしょう。AI（人工知能）に代表される近未来では、これまで求められていた数多くの物事に対する知識だけでは生きていきません。これまで私たちが永遠に変わることがない普遍的なものだと思っていた知識も変わりつつあります。

例えば、鎌倉幕府の成立は何年か覚えていますか？中学校のとき、語呂合わせで「イクニ（1192）造ろう鎌倉幕府」と覚えた方も多くいらっしゃるのでは？最近では1185年という説が一般的になりつつあります。というのも、源頼朝が征夷大将軍に任ぜられた1192年より前に平家を倒し、諸国に守護・地頭を設置する権限を天皇から授けられた1185年をもって全国に鎌倉幕府の支配体制が成立した。この考え方から1185年が一般的となっています。

つまり、歴史の知識だって流動的であり、変わるのです。



鎌倉幕府成立問題

新たな時代に生き、新たな日本を、将来の小値賀を担う子どもたちには、新たなものを創り出す発想力の豊かさや、人間にしかできないチームで問題の解決にあたる協調性などが求められます。

そんな中、10年が過ぎた小値賀の小中高一貫教育も時代にあった変容とこれから目指す子どもたちの姿をしっかりと見据えたカリキュラムにしていく必要があります。学校ではこの改革に取り組んでいます。

折しも、報道等でご存じのように、日本全国の学校教育の基準となる「学習指導要領」が改訂され、32年度から完全実施されます。子どもたちの未来のために次の10年の小値賀の教育をしっかりと考えていきたいと思えます。今後もこの「値小だより」等でお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

学期のめあて

始業式で各学年の代表が発表した中から、今回は3年生を紹介します。



2学きにがんばりたいこと

田中 瑠海

わたしは、2学きにがんばりたいことが、3つあります。

1つめは、暗しょうです。わたしは、1学きに、暗しょうテキストの3だんまで合かくしましたが、1さつをおわらせることができて、しょうじょうがもらえなくて、くやし

かったです。2学きには、むずかしい詩も長い詩も出てくるので、家でたくさんれん習して、しょうじょうをもらえるようにがんばります。

2つめは、人前で発表できるようにしたいです。1学きは、答えがわかっていてもしんをもって、手をあげることができなかったのので、2学は、答えがわかったときは手をあげて人が聞こえる大ききさで、たくさん発表をしていきたいです。

3つめは、いろいろな人に大きな声であいさつをしたいです。わたしも、人からあいさつをされて、気持ちがよかったです。2学きは人に会ったときに、知らんぷりをしないで、「元気がいいね。」と言われるように、え顔で元気いっぱい大きな声を出して、いろいろな人にも気持ちよく思ってもらえるようなあいさつをしたいです。



夏休み作品展、 ご参観ありがとうございました。

先週、子どもたちが夏休みに取り組んだ作品を展示したところ、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。子どもたちもお互いに鑑賞し合っていて、「〇〇君のがお勧めだよ。」などと話

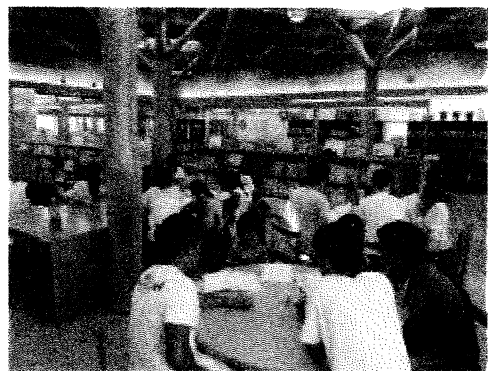
ていました。いただいたアンケートを紹介します。

多くの作品がていねいに細かく仕上げられており感心しました。各々の興味のあるものを掘り下げて研究しており、素晴らしかったです。今年もよい作品を見せていただき、ありがとうございました。

毎年、何を作るのか、どこまで手伝っていいのか(笑)迷いますが、年々子どもたちも成長していて、夏休み明けの作品展がとても楽しみです。個性あふれる作品の数々に楽しませてもらいました。わが子の作品に爆笑でした。

久しぶりの作品展、皆よく作っていました。時代が変わってすごいなあと感心するものあり、これからの参考になりました。学年それぞれの「らしさ」が見られてよかったです。

そういえば、今年の夏休み終わりごろの報道で夏休みの宿題のネット販売が流行っているとか。夏休みの作品を親子で取り組むというのも夏の風物詩で微笑ましいと思うのですが、ネットから手に入れるというのはいかがなものか……。また、そうしなければいけない現状もあれば問題かも、とあってしまいます。



第2回大学生との交流

夏休みに県立大学の学生さんと学習会を行ったところ、8名の子どもたちが参加してくれました。当日は楽しそうに勉強を教えてもらった、イラストを描いてもらったりしていた子どもたちでした。

今回、また違うグループを受け入れます。

右はその学生さんが作ってくれたチラシです。別紙の申込書に御記入の上、子どもたちを参加させてみてはどうでしょう。



9/21(木) 16:00~17:30 宿題のお手伝いをするよ♪

9/22(金) 16:00~17:30 大学生とワイワイ遊ぼう♪

場所 小値賀小学校 図書室

※動きやすい洋服できてね!